



イイケン先生の『恐縮ですが…一言コラム』

第 558 回 「一年間、『なら』『しか』づくり」 ～2014 年 年頭所感より

2014.1.5

2014 年「IKG 代表」年頭所感である。

その抜粋をそのまま掲載、新年のご挨拶代わりとしたい。

前文略略…今日からまた新しい一年がスタートします。今年 2014 年は「甲午(きのえうま)」、「伸びる」「成長する」ことを意味する「甲」に、「活発な行動力」を意味する「午」が加わり、何事においても発展、前進していく年という解釈が多いようです。…中略…

さて、馬にまつわることわざの一つに『馬には乗ってみよ、人には添うてみよ』というものがあります。何事も経験なくして本当のところはわからない。やりもしないで無認識な評価や批判をするものではない、という意味のことわざです。実践を重んじつつ、確かな知識の習得に努めるべきであるということです。

本当に馬が合うかどうかは直ぐには判断できません。「乗ってみる」…お付き合いしてみないとわからないのです。その上で、馬があまり合わないけど「いっしょに頑張っていきたい」と思えば、「馬が合う」ようになる積み重ねをして行けば良いのです。

…中略…2014 年の年間テーマを「一年間、『なら』『しか』づくり」としました。

〇〇さんならできる、〇〇君しかできない…個々人一人一人が、こんな特技をいくつ習得できるか、一年かけてチャレンジしてみましよう！

そしてその積み重ねを、飯島賢二税理士事務所しかできない付加価値に、株式会社飯島綜研、株式会社栄進ならできる貴重な宝物に仕上げていく、こんなことができれば IKG の社会的存在意義がとてつもなく大きなものに成長し、皆様の個人的人生も、きっとより豊かなものになると確信いたします。

昨年の皆様の底力を見れば、「なら」・「しか」も少しずつ出来始めています。もう少しの努力を発揮すれば、2014 年の目標は達成できと思っています。

合言葉は天然記念物「奈良の鹿」、是非そんな年にしていきたいでしょう！

そのためには一人一人の体調管理に努めて頂きたいと思います。

健康な身体には、正しく元気なところが育ってくるので、身体を健康に保つことは、大変大切です。「健全なる精神は健全なる身体に宿る」と言います。心と身体は、一つであり、身体が健康であれば、心も健康でいられます。薬より養生です。仮に巨万の富を築いても健康でなければ意味がありません。健康は富や名声に優(まさ)る、健康が一番大切であるということ、を、みんなで自覚し合う一年にしていきたいと思います。…後略…

いつも拙文に付き合って頂く皆様にとって、2014 年が良い年でありますよう、心よりお祈り申し上げます、今年の初コラムとする。

今年もよろしくお願いいたします。